

西東京市農業振興計画策定について

(1)計画策定の目的

第2次西東京市農業振興計画については、平成26年度から平成35年度までの10年間の農業施策を明らかにし、その推進を図ってきました。

この度、西東京市第3次総合計画の策定に合わせ、令和6年度を計画初年度とする第3次西東京市農業振興計画（計画期間：令和6年度から令和15年度）を策定します。

本計画は、今後10年間の西東京市農業の方向性・推進施策を位置づけるものです。西東京市における農業振興施策の目標及び問題点を把握・整理し、農業を取り巻く近年の状況や国、都の動向を踏まえて、新たな農業振興計画を策定します。

(2)調査事項

1)西東京市農業の現状整理

資料6（統計データ）参照

① 西東京市農業の関連統計データの整理分析

農業に関する統計データ等を用いて、第2次計画策定時の状況との経年変化を行い、これまでの都市農業に関連する取組を検証します。また、西東京市の農業の状況を把握するとともに、周辺市区との比較も行いながら、西東京市の農業のポジションを明確にします。さらに、農業振興に係る周辺産業（観光・商業・製造業等）の状況についても主要データを整理分析します。

② 農業を取り巻く動向の分析

国や東京都の農業振興にかかる動向、農業を取り巻く流通、食育、観光等の動向について把握し、西東京市の施策との整合及び西東京市の独自性を確認します。

③ 西東京市における関連計画の把握

西東京市における農業の上位計画から農業の位置づけを確認し、各種計画から農業と他分野との連携の可能性を把握します。

2)ヒアリング調査・懇談会等による関係者の実態および意向の把握

資料6（農業者ヒアリング実施結果）参照

① 農業者ヒアリング調査

農家の経営や組織での取り組みなどの状況、今後のプロジェクトについて関係者から意見を収集します。

② 市民(若者)懇談会

アンケートに先立ってヒアリング調査の実施を提案します。市民の関心や計画に位置付ける可能性のあるプロジェクトについての考えを整理することで、効果的なアンケート調査とします。

③ 商業者ヒアリング調査(懇談会)

アンケート調査を踏まえて、西東京市の販路・域内流通を検討するにあたり、市内の商業者から意見を伺い課題を整理します。

④ その他企業・団体へのヒアリング調査

外部企業、農業系(生産法人、農機メーカー、流通販売等)、非農業(鉄道・広告・IT等)、特にビジネスとして連携やサービスの導入を考えたい事業者との接点をつくることを目的とします。必要に応じて、意見収集だけでなく農業者を集めた交流会も企画します

3)西東京市農業施策の評価・分析

資料6(庁内調書結果)参照

① 西東京市における施策の評価及び分析

これまでの農業振興計画の成果及び課題を把握するために、庁内関係部署での施策実施状況について整理、評価及び分析を行う。

4)アンケート調査による関係者の実態および意向の把握

資料7参照

① 市民意向調査

まちづくりの観点から、農業振興、農地保全の取り組みなどの評価、西東京の農あるまちのイメージ調査を行います。

② 農業者意向調査

農業者の営農状況および西東京市農業の実態把握、今後の農業のあり方などについて農家からの評価を得るため、アンケートを実施します。

③ 子どもアンケート調査

子どもにとっての身近にある農業についての認知とともに、価値の気づきを与えることを目的とした調査を提案します。食べたことがある、体験したことがある農業についての状況や、農業が環境や生活のためになっているか考えてもらうための内容として作成します。

(3) 計画策定にあたっての論点

計画策定にあたっての論点として、現時点で以下の内容を想定します。各調査の結果整理・分析をもとに、今後検討を行い、計画への反映をすすめます。

課題項目	論点（イメージ）
農業生産	<ul style="list-style-type: none"> ・経営安定化に向けた新たな品目の導入や新技術の導入、特に西東京の農地規模、営農環境の中で必要とされる技術導入はできるか。 ・現在の農産物の質の維持・向上の可能性、高付加価値となる農産物、省コストで営農が可能な品目はあるか。
農産物加工・販路形成	<ul style="list-style-type: none"> ・農業者による加工だけではなく、事業者連携による加工、加工を前提とする農産物の生産の可能性はあるか。 ・現状の販路の維持および、新たな販路、西東京市の環境ならではの販路形成の可能性はあるか。
担い手確保育成	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の担い手の維持のための必要な施策は何か。 ・多様な担い手による営農、経営の可能性はあるか。
農地保全	<ul style="list-style-type: none"> ・農地保全、特に生産緑地の維持活用の策はあるか。貸借の制度活用による農地利用の継承が図ることができるか。
市民との交流	<ul style="list-style-type: none"> ・市民とのより密な農の交流、生活の中で農業・農産物がある暮らしの醸成などの今後の可能性はあるか。
域外からの観光・交流	<ul style="list-style-type: none"> ・観光来訪、近隣からの余暇交流での農業・農地環境の活用が可能か。
子どもの教育・生活環境	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの教育として、植物の学習、農業の仕事学習、地域の歴史教育、キャリア教育としての農業の活用にも可能性があるか。 ・防災やグリーンインフラの視点からの農地保全の意義はあるか。など
ゼロカーボン	<ul style="list-style-type: none"> ・ゼロカーボンに向けたオフセット商品の展開、省エネ導入などの可能性はあるか。 ・農地・農業環境を生かした環境教育の拠点としての活用の可能性はあるか。